

参考資料

★コミュニケーションボード

知的障害者や自閉症の人など、自分の気持ちを言葉にできない、言葉が理解できない人もいます。そういった方でも、絵記号や写真等を用いて、自分の意思を指さすだけで伝えることができます。

コミュニケーションボードは、様々な自治体や商業施設などに導入されてきています。場面にに応じていくつかのパターン（鉄道駅用、お店用など）が準備されてきています。

コミュニケーション支援ボードの例（東京IEP研究会）



公共交通機関における
コミュニケーション支援ボードの例
(交通エコロジー・モビリティ財団)



★連絡用カード

緊急時のために連絡用のカードを持っている方がいます。

氏名、所属、連絡先、移動経路、症状などが記載されています。

障害者手帳等でも分かる場合があります。



連絡用カードの例「助けてカード」(日本自閉症協会)

★ホームページもご覧ください。

東京IEP研究会 http://www.my-kokoro.jp/communication/pdf/shien_board.pdf

交通エコロジー・モビリティ財団 <http://www.ecomo.or.jp/>

コミュニケーションボード（横浜市） <http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/shogai/kankoubutu/board/kyukyuu.html>

助けてカード（日本自閉症協会） <http://www.autism.or.jp/bousai/help-card.pdf>